

政策評価の結果概要

【政策の柱】

市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために

全施策平均 67.3%  
全施策平均 24.7%

政策名	政策の指標	・政策の現状と課題の分析 優先的に取り組むべき施策	施策名	施策の指標	達成度	施策重要度	施策満足度	・施策課題の解決に向けた今後の取組の考え方								
1 地域産業の創造性・発展性を高める	<p>新たな事業や産物が、地域内から活発に産み出されていると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <caption>新たな事業や産物が、地域内から活発に産み出されていると感じている市民の割合</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19</td> <td>22.1%</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>14.3%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>35.0%</td> </tr> </tbody> </table>	年次	割合	H19	22.1%	H20	14.3%	目標値	35.0%	<p>・政策指標の進捗状況，約8ポイント減少</p> <p>・各施策指標の進捗は，おおむね順調</p> <p>農商工連携による新たな付加価値の創造や，厳しい雇用情勢に対応し求職者の就労に向けた資質向上策などの取組に起因</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度は「産業集積」「新規開業」が低位であるが，「就業・雇用」「地産地消」では高位。満足度はいずれも低～中位</p>	地域特性を生かした産業集積の促進	共同研究開発等プロジェクト数（件/年）	105.0%	50.2%	21.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業立地・拡大再投資支援における新たな制度構築</li> <li>・農商工連携・産学連携でのプロジェクト創出による，新たな産業の創造</li> <li>・環境分野など，時代潮流を捉えた新たな産業集積の検討</li> </ul>
		年次	割合													
		H19	22.1%													
		H20	14.3%													
目標値	35.0%															
新規開業・新事業創出の促進	事業所新設率（年率）	100.0%	41.6%	14.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援基盤の充実</li> <li>新たな助成制度の構築，起業家セミナーの充実，創業相談窓口設置検討 など</li> </ul>											
就業・雇用環境の充実	雇用保険受給者数（人） <small>減速を目指す指標</small>	54.5%	78.2%	16.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主・勤労者への各種支援制度の周知の強化</li> <li>・雇用拡大に向けた取組の強化</li> <li>緊急雇用創出事業などによる機会の創出，事業主への支援，求職者への資格取得促進など</li> </ul>											
地産地消の推進	地域食料自給率（%）	83.8%	72.9%	27.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者・消費者の相互理解促進に向けた情報発信強化</li> <li>・消費者の地元農畜産物の手に入れやすさ向上</li> <li>生産者と流通・販売業者の連携促進</li> <li>・従来にない農商工連携の促進</li> </ul>											
		<p>（全施策）</p> <p>事業実施体制の強化による，地域資源の有効活用，労働環境の充実などの着実な推進</p> <p>ブランド力の強化，市民へのPR強化</p>														

全施策  
平均  
67.3%

全施策  
平均  
24.7%

政策名	政策の指標	・政策の現状と課題の分析		施策名	施策の指標	達成度	施策重要度	施策満足度	・施策課題の解決に向けた今後の取組の考え方								
		優先的に取り組むべき施策															
2 商工業の活力を高める	<p>商工業がさかんであると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <caption>商工業がさかんであると感じている市民の割合</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19</td> <td>22.0%</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>14.2%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>36.0%</td> </tr> </tbody> </table>	年次	割合	H19	22.0%	H20	14.2%	目標値	36.0%	<p>・政策指標の進捗状況，約8ポイント減少</p> <p>・各施策指標の進捗は，おおむね順調</p>	<p>・各施策の意識調査結果は，重要度はいずれも低～中位であり，満足度はいずれも低位</p> <p>これまで以上に支援システムの構築などにより，商店街などが取り巻く課題への素早い対応が必要</p>	商店街の魅力向上	休日の中心商店街の通行量（人）	-	71.8%	10.8%	・景観整備や新たなイベント開催の促進による，熱意のある商店街の支援
		年次	割合														
		H19	22.0%														
		H20	14.2%														
目標値	36.0%																
中小企業の経営・技術革新の促進	高度化設備設置補助制度を活用した企業数（件）	75.6%	60.1%	10.5%	・高度化設備設置補助やCSR企業認証など，各支援制度の継続的な取組												
安定した経営基盤の確立	中小企業の製造品出荷額（百万円）	-	57.2%	9.7%	・商工団体の経営支援の充実，連携強化												
市場機能の充実	中央卸売市場年間取扱高（トン）	95.0%	48.5%	14.8%	・各施設の充実による，品質管理の取組の強化												
		<p>商店街の魅力向上 賑わいづくりにつながる事業の推進</p> <p>中小企業の経営・技術革新の促進 受注機会拡大に向けた新たな取組の構築</p> <p>安定した経営基盤の確立 商工団体と協力した融資枠の拡大</p> <p>市場機能の充実 効率的・効果的な維持修繕</p>															

政策名	政策の指標	・政策の現状と課題の分析		施策名	施策の指標	達成度	施策重要度	施策満足度	・施策課題の解決に向けた今後の取組の考え方							
		優先的に取り組むべき施策														
3 農林業の付加価値を高める	<p>農林業が、活発化していると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>28.4%</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>18.1%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>40.0%</td> </tr> </table>	年	割合	H19	28.4%	H20	18.1%	目標値	40.0%	<p>・政策指標の進捗状況，約10ポイント減少 一時の原油価格の高騰による農業資材高騰や，産業全般における世界同時不況の影響に起因</p> <p>・各施策指標の進捗は，全般的に順調</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度はいずれも中位。満足度は「農産物産地力」「農村地域活性化」は高位であるが，「水田農業基盤」「環境調和農林業」は低～中位</p>	安定した水田農業基盤の確立	認定農業者数（経営体）	94.2%	66.4%	18.4%	<p>・水田利用率向上 米粉用米・飼料用米や菜種の作付け，園芸作物との複合化など</p>
		年	割合													
		H19	28.4%													
		H20	18.1%													
目標値	40.0%															
農産物の産地力の向上	<p>トマトの出荷量（トン）</p> <p>肉用牛の出荷量（頭数）</p>	88.8% 111.9%	71.7%	31.1%	<p>・安全性の明確化，安心感の向上 土づくりへの支援，農畜産物の高品質化，トレーサビリティの仕組みづくり</p> <p>・ブランド力の向上 農業の枠組みを越えた全市民的で戦略的なPR実施</p>											
農村地域の活性化	<p>都市農村交流参加者数（千人）</p>	97.1%	62.1%	37.1%	<p>・農林業・農村の価値についての市民の再認識促進</p>											
環境と調和した農林業の推進	<p>エコファーマーの認定者数（人）</p>	82.0%	68.2%	20.7%	<p>・資源循環型社会に対応した産業への転換 減農薬・減化学肥料による農業，バイオマス利活用促進 市民への理解促進</p>											

全施策平均 67.3%  
全施策平均 24.7%

政策名	政策の指標	・政策の現状と課題の分析		施策名	施策の指標	達成度	施策重要度	施策満足度	・施策課題の解決に向けた今後の取組の考え方							
		優先的に取り組むべき施策														
4 魅力ある観光と交流を創出する	<p>来訪者に、自信を持って案内できる場所が市内にあると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr> <th>年次</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>20.2%</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>18.5%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>34.0%</td> </tr> </table>	年次	割合	H19	20.2%	H20	18.5%	目標値	34.0%	<p>・政策指標の進捗状況，約2ポイント減少</p> <p>・各施策指標の進捗は，全般的に順調 特に，来訪者の満足感，再来意識は高く，来訪者数が年々増加</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度はいずれも低位であり，満足度はいずれも高位</p>	おもてなしの向上	「来てよかった」「また訪れたい」と感じている来訪者の割合 (%)	96.0%	54.4%	25.2%	<p>・民間のノウハウを生かした観光環境の形成 おもてなし推進委員会事業の拡充</p>
		年次	割合													
H19	20.2%															
H20	18.5%															
目標値	34.0%															
		<p>おもてなしの向上 市民のおもてなし力の向上に資する取組の実施</p> <p>観光資源の活用促進 新たな観光資源の発掘，イベントのリニューアル化 広域観光の推進体制の整備</p>	観光資源の活用促進	年間入込客数（千人）	92.0%	52.4%	32.7%	<p>・近隣市町との連携体制や，市民団体等への支援体制の充実</p> <p>・積極的な観光宣伝事業の展開 各種広報媒体の活用，首都圏イベント等への参画体制構築</p> <p>・大谷地域の振興 地域と一体となった環境づくり，県など関係機関との連携強化</p>								